

# Revolution

学院通信 第299号

2025 Spring term

# 大変革の年

## Contents...

今年度第1学期は39名の新入生を迎えて始まりました。

2025年度は立教英国学院にとって「大変革の年」。「もう一つの家」となる「ハウス」が全く新しいカリキュラムの方向性を目指す「学校」と車の両輪となって動き始めました。ここ数年活発に行われている国際交流活動がこれに拍車をかけ、この4月から建設が始まった新男子寮の1年後の完成と相まって着実な「Rikkyo Revolution」が見えてきました。

- \* 入学始業礼拝校長式辞 \* Curriculum改革 \* House制度
- \* Sports Challenge \* Friday Sports \* 体育祭フォト \* School Outing
- \* 国際交流 \* Japanese Evening フォト \* Half Term Programme
- \* from MUSIC Department \* 1学期終業礼拝校長式辞 \* Photo Gallery

# Headmaster Address

## 1 学期入学始業礼拝 校長式辞

立教英国学院理事、来賓の皆様、新入生、新入生の保護者の皆様、在校生の皆様、本日はこの特別な日にご参会いただき、誠にありがとうございます。新入生の皆様、そしてこの保護者の皆様。ようこそ私たちの学校へ。今日からこの学び舎の一員として新たな一歩を踏み出す皆さんを心から歓迎いたします。また、在校生の皆さん、共に新しい年度を迎えられることを大変嬉しく思います。私たちの学校はイギリスにある日本の全寮制の学校として、日英教育の融合という独自の使命を担いながら、新しい時代にふさわしい学びの形を追求しています。世界がますます不確実性を増す今だからこそ、多様な文化に対する理解を深め、異なる価値観を尊重し、世界と対話しながら行動できるグローバルな人材の育成が求められています。本校は、そのような未来を担う若者たちが安心して学び、挑戦し、成長できる場所です。私たちの教育の根幹にはキリスト教の精神があります。イエス様が示された互いに愛し合いなさいという教えの下で、友人と深く関わり、支え合い、許し合う心を育んでいただきたい。そして、神様は一人一人にかけがえのない賜物、才能、使命を与えてくださいます。その賜物に気づき、それを生かしていくことが本校での学びの大切な柱です。学ぶことを通して自分自身を知り、世界との関係性の中でより豊かな人生の意味を見いだしてほしいと願っています。新しい生活の始まりに、期待に胸を膨らませている生徒もいれば、不安や緊張を感じている生徒もいると思います。その気持ちは自然なものであり、誰もが経験する通過点だと思います。この学校では先生方、ハウスペアレンツ、生活を支えるスタッフ、仲間たち、皆が互いに支え合いながら進んでいます。どうか安心して一歩一歩歩んでいってください。今年度は本校にとっても新しい学校としてのスタートとなります。私たちは今、学校改革に取り組んでいます。授業は月曜日から金曜日までとし、週末は心と体を休めるとともに、自分自身を深めたり仲間と過ごしたりする豊かな時間にしてほしいと考えています。寮生活についても、英国の伝統を取り入れたハウス制のもと、ハウスペアレンツ、寮のお父さん、お母さんが皆さんの生活を温かく支えてくださいます。コモンルームも単なる休憩の場所ではなく、仲間と語り合い、支え合い、心を通わせる場として充実した環境を整えています。ここで過ごす時間が皆さんにとって心の拠り所となることを願っています。



本校は、単に学力を高める場ではなく、人としてのあり方や生きる力を育む場所です。皆さん一人一人が自らの可能性を信じ、挑戦し、そして友人・仲間と協力しながら歩んでいけるよう、私たち教職員一同、全力でサポートしていきます。また、今年度中に念願の新しい男子寮の建設がいよいよ始まります。これが今後ますます多様な生徒を迎え入れ、本校がさらに豊かで開かれた学びの場となるための大きな一歩になります。これから始まる学校生活が皆さんにとってかけがえのない出会いと成長の場となることを心より願っています。どうぞ恐れずに自分の力を信じて世界に向かって歩み出してください。本日は誠にありがとうございます。そしてこれからどうぞよろしくお願いいたします。

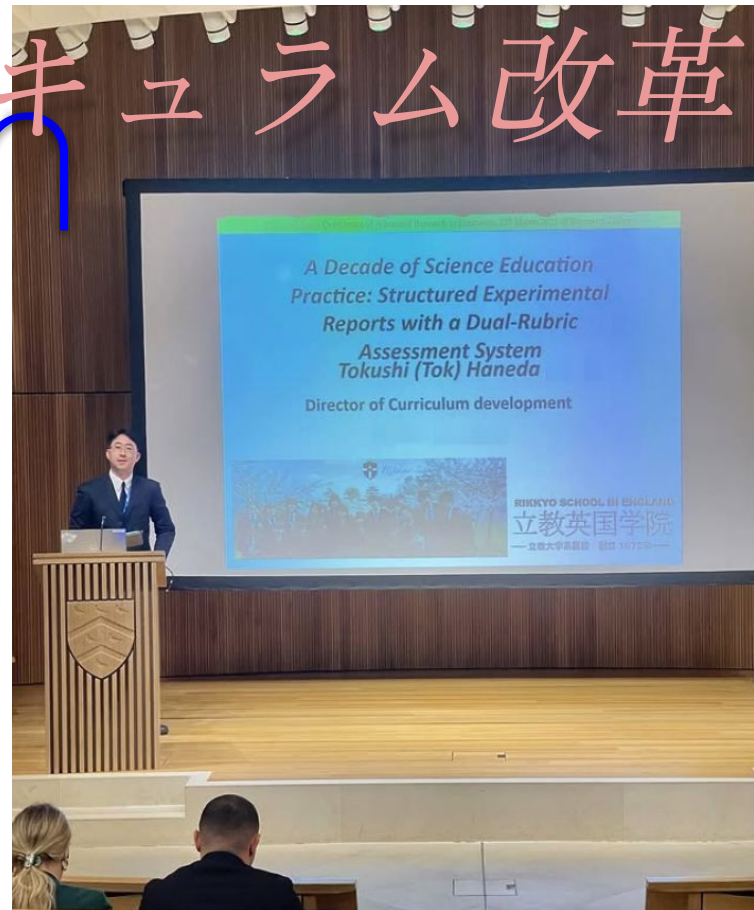


# Curriculum カリキュラム改革

本校教員が、春休み期間中にイギリス・オックスフォード大学・ウスターカレッジにて開催された国際教育学会に参加し、教育実践の発表を行いました。

今回の発表では、本校のユニークなカリキュラムを紹介し、特に理科教育における取り組みの一つである「自由記入型実験シート」とDual-Rubric(デュアルルーブリック)評価システムについて詳しく説明しました。これらは、生徒の科学的思考力や論理的表現力を育むことを目的とした実践であり、その成果を英国内外の教育関係者に共有しました。

休暇中も、本校での生徒たちの学びをより豊かにするために教員が研鑽を積み、教育の質を高める努力を続けています。今後も、世界に開かれた教育実践を大切にしながら、生徒一人ひとりの力を引き出す学びを追求してまいります。



## 中学部、国語の授業の様子です！

学習に「探究活動」の視点を含め、自分の興味のあることを課題として設定。資料集めをしながら調べ、レポートと発表資料にまとめます。批評文の書き方や適切な表現、情報リテラシーなどといった従来型の学習に加え、生徒の能動性を尊重した学習活動を展開しています。



## 中学部、技術科教員からの報告！

Middle Class students (M2 and M3) had an exciting hands-on experience in their ICT lessons. Their project was to disassemble some laptops and identify various hardware components they had only seen in pictures before.

Students followed safe practices and enjoyed the task very much.

Next time they will label the different parts and try to put the chromebooks back together. :)



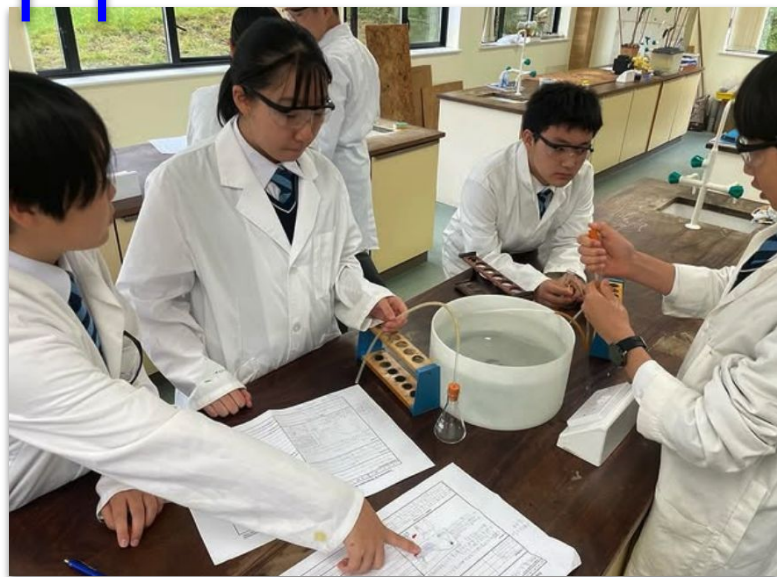
# Curriculum カリキュラム改革

## 探究授業: 英国文化 Theatre探究

H2/H3で行っている探究授業の中でも『Theatre探究』を受講している生徒たちがロンドンへミュージカル鑑賞に出かけました。

今回観劇したのは、英国王ヘンリー8世の6人の妻が主役である「SIX」。イギリス生まれのミュージカルです。事前学習としてヘンリー8世の宮殿Hampton Court Palaceへ出かけたり、英語の歌詞から歌が持つメッセージを考察したりしました。しっかりと内容の予習をし、各々が作品に対する興味関心を見つけた上での観劇はとても心に残る経験となりました。

この経験をもとにこれから自分の興味をさらに深掘りし、探究活動を行います。



## 授業紹介 / 理科 × 科学的思考力 × 論理的表現力

立教英国学院では、中学1年生から共通フォーマットの「実験シート」を活用し、科学的探究力を育てる授業を行っています。

このA3サイズのシートには、

- ◆ 目的→予想→方法→結果→考察→結論→自己評価という科学的思考のプロセスが凝縮されています。

生徒たちは実験を通して、

- ✓ 実験方法の立案力
- ✓ データの分析スキル
- ✓ 科学的・論理的な表現力

を段階的に身につけていきます。

さらに、教師用・生徒用ルーブリックを活用することで、評価の透明性と質を高めると同時に、生徒一人ひとりの学びのプログレスを丁寧に把握しています。

優れたシートは掲示され、他学年の学びにも活用。OpenDayでも展示し、多くの来校者にご覧いただいています。

高校では、化学基礎の授業などで英語での実験シートにも挑戦し、生徒は現地スタッフからもフィードバックを受けながら、科学で世界とつながる力を伸ばしています。





# Curriculum

## カリキュラム改革

### 科学探究 Field Trip – Seven Sisters Cliffs

H2/H3 の科学探究を履修する生徒の希望者が、イングランド南部イースト・サセックス州にあるSeven Sisters Cliffsを訪れました。

約1億年前の海にいた生物の殻(主成分:炭酸カルシウム  $\text{CaCO}_3$ )が長い年月をかけて海底に積もり、やがて世界的にも貴重な巨大なチョーク(白亜)層を形成しました。

地質学の聖地イギリスには、このように有名な地層がたくさんあります。

生徒たちは、Seven Sisters Cliffs周辺の生物観察、地質観察、化石採取をしつつ、大自然の中でリフレッシュできたようです。



Initiative: New stage

### 【ラジオ体操友の会発足！】

新しい学期がスタートしました。

スケジュールの変更、新しいカリキュラム、新しい寮の体制の中で、今までずっと行われてきたラジオ体操がなくなりそうになりました。

ここで生徒会を中心に新たなラジオ体操友の会が発足しました。

第一日は有志75名の参加で、新たなラジオ体操が始まりました。

これからも多くの仲間を引き込んでの体操を期待しています。



### 【ラジオ体操25回目！】

ハーフターム前、今学期のラジオ体操もついに25回目を迎えました！

週末をのぞく平日の朝、有志の生徒たちが毎朝気持ちよく体を動かしています。平均して毎回約50名が参加しており、特に高校2年生の頑張りが光っています



朝のさわやかな空気の中で、1日を元気にスタートしています！

自主  
=  
改革



# House もう一つの「家」



今年度から寮の体制が大きく変わり、**Maple House、Oak House、Garden House**という新しい名前も含めた各ハウスで、新入生歓迎会を行いました。

この歓迎会は昨年度から上級生を中心に企画されていたものです。

どのハウスでも暖かい雰囲気でも新入生を迎え入れました。

学期が始まって1週間、最初は少し強張っていた顔も和らいできたように見えます。

学期中は各ハウスがもうひとつの家として、子どもたちの生活を支えていきます。

## Rikkyo Easter Egg Hunt 🐣

Easter Sundayだった4月20日に本校の敷地内でEaster Egg Huntを模した謎解きイベントを行いました。ハウスを超えて編成された28のグループごとに協力して11のなぞなぞを解き、その場所に隠されたエッグの文字をつなぎ合わせてキーワード(今回は"HAPPY EASTER")の完成を目指します。

なぞなぞは意外と難しく、またエッグは校内のいたるところにちりばめられており、頭と体をフル稼働させた時間となりました。

全チーム無事にHAPPY EASTERにたどり着き、チョコエッグの景品を獲得できました！

ハウスや学年を超えて交流を深められた時間となったと思います。

小中学部の男子寮「メープルハウス」にて、**料理イベント** が催されました。

ビスケットやパンを調理し、皆でおいしくいただきました。

本校夕食時にキッチン企画で **ジャマイカナイト** が開催されました。

ジャマイカコスチュームを身に付けての夕食に生徒は大満足でした。

1学期も残すところ数日、各ハウスのガーデンで学期末の **ガーデンパーティー** を行いました。

トラディショナルなサンドイッチやスコーンとともに、各ハウス毎に出し物やスイカ割りなどのイベントを行い、非常に楽しい時間を過ごしました。

また更にハウスの団結力が深まった一日となったことでしょう。





# Leisure time!

## 新しい週末の過ごし方

今年度から授業は月曜日～金曜日となり、週末は様々なアクティビティーができる時間になりました。部活動だけではなく、様々なイベントや外出で、イギリスにいるからこそ体験できる貴重な時間を過ごす機会が益々増えてきました。

### 英国最大の大スクリーンで映画鑑賞！

希望者を募り、ロンドンにある BFI IMAXという映画館に外出しました。

BFI IMAXはイギリス国内にある映画館で最も大きなスクリーンで、日本国内のどのスクリーンよりも大きなものになります。映画館の建物内にも1つのスクリーンしか設置されていません。

当日はブラッド・ピット主演の『F1』が上映されていました。

大スクリーンとIMAXならではの迫力で映画を楽しむことができ、生徒たちも大興奮でした！



### 小学部、フットパスウォーク to Cranleigh

中学生・高校生のテスト期間、小学部の生徒が学校から最寄りの村であるCranleighまでのフットパスウォークを行いました。時折険しい道をかき分けながら、総距離8kmを2時間弱かけて見事完歩！無事に着いたご褒美に美味しいアイスクリームをみんなで食べました🍦自然に触れ合い、良い時間でした。

### 料理イベント

小中学部の男子寮「メープルハウス」にて、料理イベントが催されました。ビスケットやパンを調理し、皆でおいしくいただきました。



◀ 100名を超す部員が参加した軽音楽部の週末 RIKKYO FES



# Sports Challenge! Park Run



今年度から土曜日の授業がなくなったことで、土日の使い方に幅がでました。これまでは授業の都合で、特定の学年しか参加できませんでしたが、今年からは希望者であれば誰でも参加することができるようになりました。引き続き parkrun への外出を積極的にしていく予定です。



この時期の英国は非常に天気が良く、本日も非常に気持ちのよい天候の中で、**Cranleigh parkrun** に参加してきました。休日の始まりに、いい汗をかって始めらるのは最高の週末のスタートです。みんないい顔で走っていました。

初めて **Horsham parkrun** へ

この週末から全校ハーフトームに入る直前の土曜日、いつもの Cranleigh から少し足を伸ばし、Horsham parkrun へ。天候は雨模様でしたが、走る頃にはほぼ雨は上がり、暑くもなく走りやすいコンディションでした。ハーフトームということもあってか、Cranleigh よりもかなり人が多く、多くのランナーに揉まれながら楽しんで走りました。



恒例となってきた毎週土曜日の parkrun 外出。

今日は初めての中学生も連れてホームの **Cranleigh parkrun** へ。Knowle Park の管理人の Martin さんがいつも素敵な写真を撮ってくださいます。Thank you every time, @martinbamford !  
きついけど、楽しい！  
次はどこへ行きましょうか？

## Worthing parkrun

毎週末恒例の parkrun、今週は足を伸ばして、海辺の街 Worthing へ。プロムナードを 2.5km 往復する高速 parkrun として知られています。たくさんのランナー、素敵なロケーションの中、初参加の生徒も含めて楽しんで走りました！  
走った後はイギリスの海に少しでも  
今週も良い週末のスタートです。  
さあ、テスト勉強頑張りましょう！





# Sports Challenge!



@ Bromley

## ISA Athletics

Rikkyo school athletes competed at Norman track, Bromley in their first ISA competition.

The field events were new for us but everyone performed well! Star of the day was Yuma winning the 1500m and running a PB, well done!



## National Athletics Finals

本校生徒がISA National Athletics Finals(私立学校の陸上全国大会)の1500mに London Southの代表として出場し、見事6位入賞を果たしました👏  
快挙です✨

国際大会も行われるバーミンガムのスタジアムで走れたことも非常に良い経験になりました。

## Table Tennis



Rikkyo students welcomed local table tennis players from U3A 'University of the 3rd age' to play some friendly matches, enjoy conversations and match tea. The standard was fantastic, we look forward to your next visit!

## Cricket



Junior boys and girls had a good experience through cricket and rounders with Farlington school. Really fun games! Thanks for coming, Farlington!

# Friday Sports Reports

By Ms. Deighton  
(P.E. Head)

## 🏊 Friday Sports 🧘🏻

Rikkyo school students and staff have been busy enjoying many different sports and activities on Friday afternoons, the atmosphere is fantastic, well done everyone!

## 🏌 Friday Sports – Golf 🏌

Several students attend weekly golf lessons as part of 'Friday sports'

Some of the more able students were able to tackle a challenging 9 holes on Horsham golf course and did very well!

## 🐎 Horse Riding 📷

Rikkyo students have been enjoying riding lessons at the local centre as part of Friday sports. The instructors are very kind, and this is a great opportunity in the Surrey countryside, thank you Mr Kobayashi for taking them!



THE WHOLE SCHOOL PARTICIPATED IN 12 DIFFERENT ACTIVITIES INCLUDING PADDLE-BOARDING AND ZUMBA!





# Annual Events Photo



# 体育祭



26th April



# School Outing

高校1年生は大英博物館を訪れました。約3時間じっくりと展示を見学したあとは、トラファルガー広場までみんなで歩き、周辺での自由散策も楽しみました。

天候にも恵まれ、初夏のロンドンらしい爽やかな陽射しの中、「2万歩も歩いた!」という声も聞かれるなど、充実した一日となりました。



小学部のスクールアウトイングの様子です。

バッキンガム宮殿では衛兵交代式は見ることはできませんでしたが、ビッグベンを見たり、ロンドン・アイに乗ったりして、これぞ“ロンドン”という経験をたくさんしてきました。

小学部だけで乗ったロンドン・アイはとても貴重なひとときでした。

その後、M&M'sでチョコレートやお土産を購入し、Japanese Centreでお菓子を買ったりなど、思い思いの時間を過ごしました。

お昼ごはんや夜ご飯でお好み焼きやラーメンを食べ、より日本の良さを実感したそうです。





# School Outing

高校2年生は自然史博物館を見学した後、マールブールアーチまで歩き、途中のハイドパークでピクニック。中学部の生徒たちも、小学部の後輩たちをうまくリードしながらバッキンガム宮殿、ロンドン・アイ、ヘイマーケットを訪れて、丸一日ロンドンを満喫しました。





# School Outing

高校3年生のアウティングは他の学年とは少し趣を変えて、班ごとの自主計画に基づく行動となりました。それぞれの班でテーマを決めて実際に自分達で確かめながら探求し、その成果をポスターにまとめました。

**LONDON**

目で楽しむ LONDON  
eye

到達メンバー: 木岡、宮田、白川、濱田

**British Library**

- ① 社会問題が反映されている。→戦争差別、人権
- ② 事実を正確に伝達するため  
→文字モザイクとビジュアル使用(2枚目)
- ③ 主観的解釈がない
- ④ モビリティ性はない

～テートモダンとの共通点～  
各国の主要文化施設である3点  
☆歴史的建築の再利用 (テートモダン → 元火葬場、大英図書館 → 旧郵便局)

**TATE**

- ① 制作者の心の内が反映されている。
- ② 伝えている段に限りなく、自在である。  
(どこでも伝えているという表現、多様な表現化という意味合いがある。)
- ③ 解釈の多様性が生まれる。  
(主観的・客観的解釈が可能)
- ④ モビリティ性はあるが容易に理解が通じにくいものである。



**Imperial War Museum**

帝国戦争博物館に行きたい！そして世界の戦争の歴史について知りたい！！

① fighter aircraft

② Damaged Japanese fighter aircraft

③ Gillie suit

④ combat clothing and weapon.

**Conclusion**

Our visit to Imperial War Museum was a powerful experience that deepened our understanding of the impact of war on individuals and society. Through exhibitions on the world wars, the Holocaust, and modern conflicts, we explored both historical events and personal stories. We were especially moved by letters, artifacts and first-hand testimonies. These helped us connect emotionally with the past. The museum reminded us of the importance of peace and the need to remember history to prevent future tragedies.

Hakushi, Toshi, Haruhiro, Haru

Purpose of visit and specific educational objectives:

To experience British culture and actively incorporate it into the inquiry-based learning that each group has planned for this school outing, while also providing a mid-term opportunity to refresh and recharge.

Places to be visited:

Each of the 11 groups has created its own plan to visit at least two cultural sites in Zone 1 of London, such as the British Museum, Covent Garden, Tate Modern Museum, the National Gallery, the Moco Museum, the Saatchi Gallery, and the Paradox Museum.

**LONDON OUTING**

START

Hiyuki, Reina, Sae, Masaru, Anja

From the 1930s to 1980s, Battersea Power Station was a working power station. The building is built in two stages, in a single building. Battersea was built to a design nearly identical to that of Battersea A, creating the iconic four-chimney structure. The station is one of the world's largest brick buildings. After closure, the building was used for a shopping centre in London. We ate croissant and donuts and spent time window shopping. We had a lot of fun in the luxurious atmosphere and played like a 5 year old at the park nearby.

China town in London has (age) gate through which numerous restaurants (the street on both sides and looking up, the countless red lanterns overhead gave the area an oriental atmosphere - you made us feel nostalgic. The street was filled with an Asian atmosphere that made us feel like it was Europe, and there were of course restaurants as well as shops selling Asian food and snacks.

**CHINA TOWN**

Founded in 1841, it was Britain's first national art museum. It has a collection of over 2300 works, including the famous Van Gogh's Sunflowers, and we enjoyed just making through the exhibition room. It was good opportunity for us. There fore we would like to go there again in the future.

**NATIONAL GALLERY**

FINAL





# 国際交流



## Dartford Grammar School VISIT

Dartford grammar schoolの生徒が来校し、中学部の生徒と交流しました。

英語を用いて茶道、剣道、日本の昔遊びを体験し、充実した一日となりました。



高校3年生の世界史の授業の一環として、本校近隣に在住されているウクライナ出身の方に講演を行っていただきました。

ウクライナを離れることになった際の感情や経験、他国からの支援に感じていることなど、ウクライナの方でないと分からないことをたくさん教えていただきました。

講演終了後も、積極的に質問に対応してくださりました。生徒たちにとっても貴重な経験になりました。

ありがとうございました！



ウクライナ出身の方  
を招いて講演会

# Ukraine



# Annual Events Photo



2nd May

# Japanese Evening



# Half Term Programme



Half termのChichester研修は、高校2年生と3年生から、47人もの生徒が参加しています。一部はホームステイに挑戦し、一部は他の現地学生とともに学生寮に滞在しました。高校2年の、とある3人組はChichester大聖堂の日曜礼拝に参加して、現地の方とお茶を飲みながら果敢に国際交流をしていました。オレンジの服を着てCollege内を逃げる3年男子6人組を全員で追いかけてながら、校内の地理を把握するアクティビティをしたり、Portsmouth Historic Dockyardを訪れて、イギリスの海軍の歴史に触れたり、キッチンで自炊に挑戦したり、大なり小なり様々な経験が詰めるプログラムになりました。イギリスで大変有名な王様のヘンリー8世がかつて所有していた、Hampton Court Palaceを訪れました。昨日のPortsmouthも、ヘンリー8世ゆかりの沈没船がありましたが、今度は宮殿です。生徒は広大な宮殿を見回ったり、一方でカフェスペースでゆったりとしたりと、かつての宮殿でとても優雅に過ごしました。Chichester Collegeの施設内にはボルダリングスタジオがあります。初めての人もここで安全に体験することができました。外では野球の原型とされるイギリス発祥のスポーツ、“Rounders”を高校2年男子 VS 高校3年男子で試合をしていました。

プログラム6日目はイギリスの首都ロンドンを訪れました。朝から晴天に恵まれ、気持ちのよい青空の下、歴史と現代が調和する街を歩きました。まず向かったのは、衛兵交代で有名なバッキンガム宮殿。美しい宮殿の外観を眺め、ビッグベンの前を通り、街の中心部を歩いて移動しました。午後はコベントガーデンを訪れ、活気ある街の雰囲気を楽しんだ後、待望のミュージカル『となりのトトロ』を鑑賞しました。舞台上に表現されたトトロの存在感に圧倒され、舞台芸術の力を強く感じました。キャストの演技、舞台装置、音楽など、すべてが想像をはるかに超える素晴らしさでした。ロンドンの美しい街並みと、忘れられない舞台体験が心に残る一日となりました。

## Chichester研修

7日目は、「Thorpe Park」という大型テーマパークを訪れました。生徒たちはグループに分かれて、アトラクションを思いきり楽しみました。人気アトラクションには長い列ができていましたが、待ち時間も友達と過ごすことで、笑顔の絶えない一日となりました。中でもウォータースライダーでは、何人かの生徒がびしょ濡れになるハプニングもあり、笑い声があふれていました。

天候にも恵まれ、普段の学校生活では味わえない体験ができました。研修もいよいよ終盤となった8日目、午前中はゆっくりと休息をとり、午後には大学から少し離れたアクアパークでの水上アスレチックを体験しました。幸運にもこの日も天気にも恵まれ、湖の上に設置されたトランポリンで元気に飛び跳ねたり、高台から湖へ飛び込んだりと、生徒たちは開放感あふれる自然の中で思い思いに楽しみました。水しぶきを上げながら、まるで童心に帰ったかのように無邪気にはしゃぐ姿からは、久々の水遊びに心を躍らせている様子が伝わってきました。アクティビティのあとは、売店でソフトクリームやクレープを頬張り、心も体も満たされるひとときとなりました。そして迎えた研修最終日。これまでお世話になった寮の方々やホストファミリーに感謝の言葉を伝え、別れを惜しみながら出発しました。

研修中は大きなトラブルもなく、全員が無事に学校へ帰寮することができました。今回の研修を通して、生徒たちは普段の学校生活では味わうことのできない体験を数多く経験し、充実感と達成感に満ちた表情を見せていました。この貴重な経験が、今後の学びや人間関係に活かされることを期待しています。



# Half Term Programme

## PGL Programme

# PGL

PGL国際交流プログラム開始！

小中学部の生徒がさまざまなアクティビティに挑戦しました。ボルダリングやジップラインなど、スリルのある種目がたくさん。

ハンプトンコートという宮殿でゆったりと過ごしたり、さまざまなゲームに夢中で林の中を駆け回ったり・・・とても充実したプログラムでした。

小・中学生対象



## Oxford Homestay Programme

世界有数の College City の中で、実践的な英語の授業を中心に過ごしたハーフターム。とても素敵な 9 日間でした。

ハリーポッターの聖地巡り、Punting体験、Amusement Park、そしてホームステイの方との交流。

最終日には、日本食を料理して恩返ししたり、手紙で感謝を伝えたり、とても良い経験ができたと聞きました。

アクティビティや観光も目一杯に楽しみ、残りの 1 学期に向けて最高の気分転換になりました。



高校生対象





***Music is  
where learning finds its rhythm.***

***The Music Department's primary goals have been to reconnect students with their cultural heritage, increase participation in music activities, introduce new instruments, boost enrollment in private music lessons, and support cross-curricular collaborations.***

***We expanded our instrumental offerings by welcoming a koto teacher, enabling class lessons on this traditional Japanese instrument—an initiative that was warmly received by students.***

***We also introduced weekly, whole-school drop-in sessions for drums and flute, and held engaging demonstration lessons for primary students featuring the marimba, cajón, flute, piccolo, and panpipes.***



From **MUSIC DEPARTMENT**



## School Concert

*Our School Concert took place on 3rd July and was a celebration of our students' talent, creativity, and progress.*

*The event highlighted a fusion of music, art, English language, and tradition, offering students a platform to grow not just as musicians, but as confident, expressive individuals.*

*For the first time, students took on the role of presenters and introducing each performance. During the concert, the audience also enjoyed students' artwork thoughtfully paired with each musical piece.*



From MUSIC DEPARTMENT



皆さん、おはようございます。

今日こうして一学期の終業礼拝を迎えることができましたこと、本当に心から感謝したいと思います。まず、皆さん一人一人がこの学期を無事に過ごして、学びと生活に真摯に向き合ってくれたことに深く敬意を表したいと思います。そして、この学期を支えてくださった全ての教職員の皆さんによりしくお礼を申し上げたいと思います。

生徒の皆さんを導き、教え、見守ってくださった、その献身的なご尽力はかけがえのないものです。さて、新入生の皆さん。4月に君たちがここに入ってきたことを思い起こしてください。4月に入学した新入生の皆さん、初めての立教英国学院での生活はどうだったでしょうか。入学式の日に緊張した面持ちで礼拝堂に座っていた皆さんの顔を私は今でもはっきりと覚えています。それが今では朝の礼拝での姿勢、授業中の発言、寮での生活に確かな成長の跡が見られると思います。

5月の体育祭では、先輩たちと肩を並べて球技に臨む姿が印象的でしたし、特にリレーでバトンを受け取った瞬間の真剣な表情や応援席での一体感は立教の「共に生きる」という精神を体現していたように思います。

さて、この4月、2025年の4月というのは、学校にとっては非常に大きな変化、変革の年の初めになりました。学校のカリキュラムについても、学校の寮の体制についても今までの形とは大きく変わりました。

この、特に教育の変革を主導してくださった、Foley先生、羽田先生、湯浅先生、その他のいろんな先生方に心から感謝したいと思います。知識の蓄積から問いを立てて探求する学びへと舵を切る上で、先生方の献身的な働きとビジョンはかけがえのないものでした。探求型の授業では、君たちが自らのテーマを設定し、調査、発表する姿が見られましたし、学校で行われる全ての活動において問いを持ち、そして探求する姿勢を大切にすることが立教が新たに目指す新たな学びの形だと思っています。また英語教育においても大きな変革がありました。特に高校2年生、3年生のLiteratureの授業では文学作品を通してエビデンスに基づいた解釈や理解、そして批判的思考を養うことを大切にしています。これは暗記中心の学習からの脱却を目指す新たな取り組みになっています。さらに小学校の英語教育も大きく変わりつつあります。CLIL(クリル)と呼ばれる新しい教授法を導入して、「英語を学ぶ」ということから「英語で学ぶ」というところへの転換を図っています。加えて、「Reading Plus」ではAIを活用した読解プログラムが導入されています。AIが文章の構造や語彙の使い方を分析し、君たち生徒一人一人に合わせたフィードバックを提供することで、より深い読解力の育成が可能になってきていると思います。

さて、寮についてはどうでしょうか。寮生活もまた、この学期に大きな変化を迎えました。私たちは「もう一つの家」、「もう一つのハウス」を目指して、安全で安心できる環境づくりに4月以来ずっと取り組んできました。オーバートン先生、House Parents、それからDeputy House Parents、そしてメイトロンの皆さんの尽力によって24時間体制のサポートが整い、生活面だけではなく心のケアにもしっかりと力を注ぐ体制が出てきていると思います。各寮にはコモンルームが完備され、友達と集い合う時間がゆったりと過ごせるようになっています。まさに自宅で過ごすのと同じように安心して快適に過ごす空間が整いつつあるという風に考えています。

今週水曜日、最後に行われた各ハウスでのハウスパーティーは、この4月から始まった寮改革の大きな成果の一つだと思います。各ハウスから聞こえてくる皆さんの大きな笑い声がサウスハウスまで届いて、皆さんが心から楽しんでいる様子が伝わってきました。皆さんにとってこの寮(ハウス)は「もう一つの家」と呼べるような場所になったでしょうか。

この学期を振り返り、寮での生活の中でどのような思い出が残ったのか、ぜひ一度心の中で振り返ってほしいと思います。

昨日木曜日は今までの音楽コンサートとは違う形のコンサートが立教で開かれました。それぞれの曲と曲の間にはプレゼンテーションが入って、あるいは詩の朗読も入って、君たちの音楽だけではなくて、いろいろなものを見せてくれたコンサートだったように思います。そのような中で、ローリンジャー先生はじめとする音楽チームのスタッフ、そしてそこで欠かせない君たちステージマネージャーの活躍が、今学期のこのコンサートを本当に素晴らしいものにしてくれたと感じています。

演奏者や司会者はもちろん、説明、照明、それから音響、舞台の裏方を支えてくださった皆さん、一人一人の力が音楽を生き生きとしたものとし、お客様にとっても忘れられない時間を作り上げてくれたと思います。皆さんの努力、そして勇気、そして真摯な姿勢を心から誇りに思います。来学期も一緒に素敵な音楽を作っていければという風に思います。

さて、4月から君たちはここで約3ヶ月の間、寮で過ごしてきたことになります。その大きく成長した姿をぜひ君たちのお父さんお母さんに見せてあげてください。そしてこの3ヶ月間、お父さんお母さんのサポートがいかに大切だったかということを君たちは肌身で感じてきたことと思います。

明日からいよいよ夏休みが始まります。この期間は皆さんの夢や目標に向かって一步を踏み出すための貴重な時間になるはずです。読書、旅行、ボランティア、スポーツ、研究、あるいは家族との時間、どれも皆さんの成長に繋がっていく大切なプロセスになります。どうか自分の心が感動する、心が動くことに素直に挑戦してみてください。そして2学期の始業礼拝でまた一回り成長した皆さんとここで会えることを心から楽しみにしています。

それでは皆さん、健康に注意して充実した夏休みを過ごしてください。

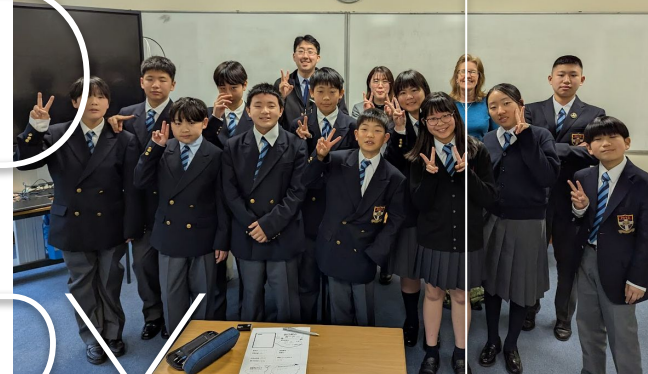


# 校長式辞

## Headmaster Address



# 1学期 フォトギャラリー







SNS オフィシャルサイト

Rikkyo School  
In England

Official  
ホーム  
ページ

[www.rikkyo.co.uk](http://www.rikkyo.co.uk)

Rikkyo School  
in England  
Alumni

[立教英国学院同窓生  
登録内容変更フォーム](#)

## Information

ご意見・ご感想はこちらへどうぞ。

▶▶ [publicrelations@rikkyo.u.k](mailto:publicrelations@rikkyo.u.k)

第299号 2025年8月1日 発行者 立教英国学院  
Rikkyo School in England Guildford Road, Rudgwick,  
West Sussex RH12 3BE <https://www.rikkyo.co.uk>